



兵協連だより

HYOGO CONSUMERS' CO-OPERATIVE UNION

2022 **5**



ハイブリッド形式で開催

3月28日 「兵協連だより」通信員・広報担当者研修会を開催しました。28名が参加し、協同組合だからこそ出来るチラシの紙面づくりや媒体物制作のコツ、ヒントを学びました。



講師 志村 和美氏





社会福祉法人イエス団賀川記念館
参事

兵庫県から

「協同組合がよりよい社会を築きます」

田中 重至

(たなか・しげのり)

「協同組合は、雇用の創出や貧困の削減により組合員の生活を守り、コミュニケーションづくりを支える役割を担えるという、経済的な実行性と社会的責任を兼ね備えている」(メッセージから要約)

2015年には持続可能で公正な社会を目指す理念としてSDGsを国連サミットで採択、ステークホルダーとして協同組合が明記され、2016年には「協同組合の思想と実践」がユネ

今年には国連が2012年を「国際協同組合年」と宣言してから10年になります。

背景には2007年の食糧危機、2008年の金融危機(リーマンショック)もありますが、貧困、飢餓、気候変動といった人類的な課題に世界の協同組合が真剣に取り組む意義をまとめた「西暦2000年の協同組合」(レイドロウ報告)があったからです。第3章の1には「偉大な日本の指導者であり社会改革者であった賀川豊彦は、協同組合運動を友愛の経済学と呼んだ」と記載されていますが、協同組合社会の建設の目標は賀川思想の根幹であることが端的に表現されています。その思想はスローガンの「協同組合がよりよい社会を築きます」につながっていると考えられます。

スコ無形文化遺産に登録されています。この10年の間に、協同組合の実践活動とその成果が国連およびその関係機関から高く評価され、その思想の根底には賀川豊彦が生きています。協同組合が、限界にある資本主義社会の次の時代、社会を担っていく大きな期待をされているのではないのでしょうか。

2020年からは神戸市立小学校4年生の社会科副読本「私たちの神戸4年」に、賀川豊彦の活動が12ページにわたり掲載されています。

小学校では8コマの授業をされていますが、賀川記念館としても副読本作成段階から協力させていただきました。掲載後は各小学校あるいは当館に於いて、この2年間で延べ25校、1,816人の子どもたちに賀川豊彦の活動や思想についてお話をさせていただきました。

賀川豊彦が生涯を通じて活動したのは、牧師としての伝道活動と協同組合運動です。伝道活動によって人格を作り上げ、自立した人格を持った人間による協同組合を基本として、世界国家による平和な世界を築くことを強く願っていました。

彼が生まれた兵庫県には他にはない兵庫JCCという組織があります。メンバーの協同組合が一体となり力を合わせて「協同組合がよりよい社会を築き」、そして、「誰一人取り残さない」平和な世界の実現に向けて、ご一緒に一歩ずつ進めて参りたいと思います。

CONTENTS

- | | |
|--|--|
| 2. 想点 | 5. 2022年度 通常総(代)会 日程一覧 |
| 3. 単協通信 生活協同組合コープこうべ/
「兵協連だより」通信員・広報担当者研修会 報告 | 6. 協同組合のかけ橋 |
| 4. 兵協連 第72回通常総会開催のお知らせ/
兵協連 第6回理事会 報告 | 7. 兵庫県のページ/ヨッシーの窓 |
| | 8. 第100回国際協同組合デー・兵庫県生協大会のご案内/
県連行事予定/編集後記 |

生活協同組合コープこうべ

福祉事業所の商品を届ける 「つながるマルシェ」を開催



「プレゼントにも、ぜひどうぞ」。
焼き菓子や手芸品、雑貨などを販売
(コープリビング甲南)



7月、11月、3月の年3回は大規模な
マルシェを開催します
(コープデイズ豊岡)

新型コロナウイルスの影響で商品の販売機会が減っている福祉作業所に、コープこうべの店舗の一角を提供して行う販売会「つながるマルシェ」。今年も2月から3月にかけて44店舗で開催しました。大阪北地区では一般社団法人エル・チャレンジ福祉事業振興機構、西宮市は一般社団法人ジヨブステーション西宮、明石市は社会福祉法人明石市社会福祉協議会と協力。その他の地域ではNPO法人兵庫セルブセンターの協力のもと実施しました。

センターワーク・キューブ「協同の苑もとやま園」「就労支援つぼみ」が出店。もとやま園の松田樹^{たつき}さんは「コロナで生産調整せざるを得ない中、なんとかがんばっています。一部の店舗ではクッキーを常設販売していますので、手に取っていただけたら」と話していました。

コープデイズ豊岡では、4月から毎月第3水曜日に「たじまびっくりばこ実行委員会」に参加する作業所が交代で出店。パンや焼き菓子、アクセサリー、さをり織りを使った小物などを販売します。

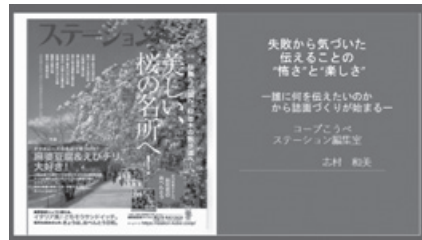
(通信員 榎原早子)

2021年度

「兵協連だより」通信員・広報担当者研修会を開催

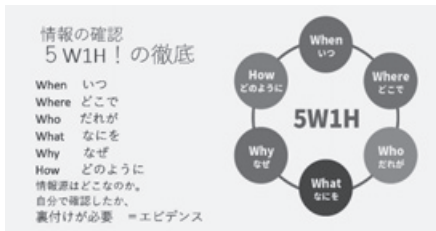
3月28日 兵庫県民会館、オンライン併用で「兵協連だより」通信員・広報担当者研修会を開催。8生協1団体から28名(会場9名・オンライン19名)が参加しました。

COOPステーション編集室 副編集長 志村和美氏から「失敗から気づいた伝えることの“怖”さと“楽”しさ(副題「誰に何を伝えたいのか、から誌面作りが始まる」)と題して、協同組合だからこそ出来るチラシの紙面づくりや媒体物制作のコツ、ヒントをお話いただきました。ご自身の日頃の取材経験から



コープステーションをテキストに使用しました

得た、情報はコミュニケーションツールだが、リアルタイムな会話と活字とでは鮮度が違うので、読み手のリアクションを感じて取材をすることが最も大切なこと、と失敗談を交えて語られ、あっという間に2時間がたちました。また、日頃私たちが制作する機会の多いイベントチラシについて、参加者が持参したチラシを例に、タイトルや見出し、キャッチの効果を高めるためにはリズムを整えると相手に伝わりやすいことなど、具体的なレクチャーもありました。



失敗談のエピソードから「5W1H」の徹底を話されました。

参加者からは、「広報誌としての心構えや知識を学べたので早速実践していきたい」「読み手の立場に立って丁寧な説明を考えチラシ等を作ろうと思いました」「読者アンケートの話が面白かったです。誌面作りには、生協らしい組合員とのつながりを武器にできたらいいなと思いました」などの感想が寄せられました。

兵庫県生活協同組合連合会

第72回通常総会開催のお知らせ

兵庫県生活協同組合連合会第72回通常総会を下記の日程で開催いたします。

- 開催日時 2022年6月27日(月) 14:00~16:00
- 開催会場 兵庫県民会館 11階パルテホール
- 議 題
第1号議案 2021年度活動報告承認の件
決算報告、剰余金処分案承認の件
監査報告
第2号議案 2022年度活動計画および収支予算案承認の件
第3号議案 役員選任の件
第4号議案 役員報酬決定の件
第5号議案 (一社)ひょうご大学生支援機構加入の件

2021年度 兵庫県生協連 第6回理事会報告

【開催日時】 2022年4月4日(月) 14:00~15:55

【開催会場】 兵庫県民会館 7階「鶴」

【出席者】 岩山会長理事、末松副会長理事、松岡専務理事、
若生、中野、小谷、池上、松永、瀬井、菅原、道上、清宮、木田(以上、理事)
金丸、中川寿、中川勝(以上、監事)

議決事項

- 第72回兵協連通常総会開催及び付議事項について
- 役員改選定数並びに役員推薦委員会設置及び役員推薦委員選出について

協議事項

- (第1号予定議案) 2021年度活動報告案および決算見通しについて
- (第2号予定議案) 2022年度活動計画案および収支予算案について
- (第4号予定議案) 役員報酬決定の件
- (第5号予定議案) (一社)ひょうご大学生支援機構加入の件

報告事項

- 分野別生協・団体(出席理事、監事)からの状況報告について
- 消費生活協同組合指導検査の講評事項と改善策について
- その他 兵協連行事・諸活動報告(2/8~4/4分)
- 2022年4月~の「兵協連主要スケジュール」について
- 兵庫県、神戸市の人事異動について

◆ 2022年度通常総(代)会 日程一覧 ◆

生協名	開催日	時 間	場 所
生活協同組合コープこうべ	6月15日(水)	12:30~14:30	神戸ポートピアホテル
生活クラブ生活協同組合都市生活	6月7日(火)	10:00~13:30	神戸生田文化会館 大ホール
生活協同組合コープ自然派兵庫	6月24日(金)	10:00~12:30	デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO)
生活協同組合連合会コープ自然派事業連合	6月27日(月)	13:00~15:00	オンライン開催 (予定)
西宮市職員生活協同組合	5月26日(木)	18:00~19:00	職員会館3階大ホール
尼崎信用金庫職員生活協同組合	6月27日(月)~ 30日(木)の何れか	16:00~17:00	尼崎信用金庫 会議室
神戸大学生生活協同組合	5月26日(木)	未定	神戸大学鶴甲第1キャンパス国際文化学部食堂多目的 ホール (予定)
関西学院大学生生活協同組合	5月25日(水)	17:00~18:10	西宮上ヶ原キャンパス 学生会館地下1階 生協イベントルーム
神戸市外国語大学消費生活協同組合	5月18日(水)	12:30~	神戸市外国語大学 学生会館2階 第一会議室
甲南大学生生活協同組合	5月20日(金)	16:30~18:00	甲南大学 5号館 カフェパンセ
兵庫県立大学生生活協同組合	5月28日(土)	13:00~15:00	姫路工学キャンパス 書写記念会館
神戸薬科大学生活協同組合	5月17日(火)	17:50~18:50	神戸薬科大学 1号館5階 K150教室
神戸親和女子大学生生活協同組合	5月24日(火)	未定	神戸親和女子大学 学生会館B1ラウンジ (予定)
大手前大学生生活協同組合	5月20日(金)	12:25~13:00	大手前大学さくら夙川キャンパス CELL フォーラム
園田学園女子大学生生活協同組合	5月19日(木)	12:15~12:55	園田学園女子大学 4号館 4F 401教室
甲南女子大学生生活協同組合	5月25日(水)	17:15~18:15	甲南女子大学 第4学生会館2階
神戸市立工業高等専門学校生活協同組合	5月25日(水)	16:30~17:30	神戸高専 専攻科棟 大講義室
生活協同組合連合会 大学生協事業連合 関西北陸地区	5月28日(土)	10:00~12:00	大学生協 杉並会館
神戸医療生活協同組合	6月26日(日)	9:30~13:00	ポートピアホテル 大輪田の間
尼崎医療生活協同組合	6月19日(日)	13:00~17:00	尼崎市中小企業センター
阪神医療生活協同組合	6月26日(日)	9:30~12:30	尼崎市中小企業センター
宝塚医療生活協同組合	6月18日(土)	13:00~15:00	宝塚市立文化施設 ソリオホール
姫路医療生活協同組合	6月30日(木)	14:00~15:30	イーグレひめじ あいめっせホール (3階)
ろっこう医療生活協同組合	6月18日(土)	13:00~16:00	神戸市立東灘区文化センター (うはらホール)
たじま医療生活協同組合	6月25日(土)	13:30~16:30	但馬空港ターミナルビル 多目的ホール
ひまわり医療生活協同組合	6月19日(日)	10:00~11:00	地域センター今北 2階集会室
神戸市民生活協同組合	6月29日(水)	15:00~16:00	三宮研修センター
尼崎市民共済生活協同組合	6月3日(金)	14:00~15:00	尼崎市総合文化センター アルカイクホール・ミニ
姫路市民共済生活協同組合	6月23日(木)	13:30~	姫路市総合福祉会館 5階 第1会議室
西宮市民共済生活協同組合	6月9日(木)	13:30~14:30	西宮市民共済会館
兵庫労働共済生活協同組合	7月29日(金)	13:30~16:00	ホテルクラウンパレス神戸
近畿労働金庫兵庫地区本部	6月22日(水)	14:00~	サンケイホールブリーゼ
兵庫県生活協同組合連合会	6月27日(月)	14:00~16:00	兵庫県民会館 11階 パルテホール

※諸般の事情により変更になる場合があります。

協同組合のかけ橋

JF

JF 明石浦

豊かな海へ、漁業関係者の思いを伝える JF明石浦「海底耕耘」紹介動画が最優秀賞受賞

農林水産省、消費者庁、環境省の連携プロジェクトで、食と農林水産業に関する持続可能な取組を広く国内外に発信していくことを目的として、取組を分かりやすく紹介する動画を表彰する「サステナアワード2021 伝えたい日本の“サステナブル”」において、明石浦漁業協同組合（戎本裕明代表理事組合長）と東播磨県民局が連携して作成した「“豊かな海へ”海底耕耘プロジェクト」動画が、92の応募作品の中から農林水産大臣賞を受賞しました。動画は、海底の堆積物を掘り起こし、窒素やリンなどの栄養塩を海に放出する「海底耕耘」をテーマに、海中の映像を交え、関係者約30人が登場し、豊かな海への熱い思いが語られている。2月14日に行われた表彰式では、審査員から「たくさんの人々の思いが込められており、世界中で参考にしてもらえると高い評価を受けました。」

また、2月17日には、戎本組合長から兵庫県齋藤知事へ受賞報告がなされ、齋藤知事は「動画はわかりやすく、たくさんの方が参画して作られているのも素晴らしい。今の時代に大事な持続可能な農林水産業の取組み、子供たちにも見てもらい、国内外で広く発信してほしい」と広がり期待を示された。

戎本組合長は、「漁業者の思いが伝わり評価されたのがうれしい。海底耕耘は兵庫県の漁業者が以前から実施している活動の一つ。漁業者が行っている活動がSDGs（持続可能な開発目標）としての取組みになっている。今後も、海の環境のための取組みを様々な人と協力して進めていきたい。」と話された。



表彰状を手にする戎本組合長



「豊かな海へ」

JA

JA ハリマ

畜産クラスター事業を活用し、 農業生産の拡大と循環型農業に取り組む

JAハリマでは、繁殖・肥育牛等の生産拡大へ向けて、地方公共団体などの関係機関と連携した畜産クラスター事業等の補助事業により、組合員の牛舎設備とJAの堆肥センターを改築し、飼養頭数の増加に取り組んでいる。

JAハリマ地域の最北部に位置する宍粟市波賀町の「岸本牧場」では、岸本壮弘さんが父親とともに牛の繁殖・肥育を手掛けている。岸本さんは、祖父の代から続く牧場を引き継ぐことを決意し、3年前に就農した。現在、繁殖牛84頭、肥育牛60頭を飼育する岸本牧場は、2018年に牛舎を増築して飼養頭数を大きく増やした。牛舎増築を支援するため、JAハリマ経済部一宮営農経済センターの石原聖也さんをはじめ、JA、県・市など関係機関と連携し、国庫補助事業・畜産クラスター事業の活用に取り組んだ。

石原さんは5年前から畜産業務を担当しており、畜産農家を巡回して子牛の出生から登録、販売まで幅広くサポートを行う。岸本さんは、「就農したときから関係のあるJA職員であり、こまめに牛舎を訪れてもらえるため何でも気軽に相談できる関係だ」と話す。

また、JAハリマでは、4年前に同クラスター事業を活用して堆肥センターを改築し、畜産農家から持ち込まれた牛糞を原材料として製造した堆肥「ネオコンポ」の普及によって耕畜連携による循環型農業を提案している。

JAハリマは、今後も地域一体となって農業生産の拡大と循環型農業の普及に取り組む。



子牛の鼻紋採取を行う岸本さん（左）と石原さん



大学生のアイデアで「消費者ホットライン188」をPR! ～ノート型はがせるルーズリーフを作成～

民法改正により、本年4月1日から成年年齢が20歳から18歳に引き下げられました。18歳、19歳の若者は親などの同意がなくても自分の意思で契約ができるようになりますが、様々な消費者トラブルに巻き込まれる恐れがあります。

県立消費生活総合センターでは、消費者トラブルに直面したら、できるだけ早く県立消費生活総合センターへ相談することを呼びかけており、このたび、甲南女子大学吉田有里教授のゼミ生からのアイデアをもらい、消費者ホットライン（局番なし188番）をいつでも思い出せるような特製のルーズリーフを作製しました。

このルーズリーフは、使いやすいB5サイズで、表紙はゴミのない綺麗な自然と海をイメージしたシンプルなデザイン、各ページには、はばタンと消費者ホットライン「188」を印刷し、日々、このルーズリーフを使っていく中で、自然と消費者ホットラインを覚えられるものとなっています。

また、SDGs達成に向けエシカル消費を推進している県立消費生活総合センターとして、初めての脱プラスチック啓発グッズとなりました。

現在、甲南女子大学をはじめ、県内の大学、高校等に配布しており、県立消費生活総合センターが実施する出前講座等の機会にも随時配布していきます。



【問い合わせ先】

〒650-0046 神戸市中央区港島中町4-2
兵庫県立消費生活総合センター学習交流推進課
(電話：078-302-4001)

適格消費者団体 NPO 法人ひょうご消費者ネット

ヨッシーの窓

みなさま、こんにちは。適格消費者団体 NPO 法人ひょうご消費者ネットの吉江直記です。

春になると、毎年、学校の1年生や新社会人を、電車や街で見かけることが多くなります。不思議なもので、制服やスーツの着こなし、かばんなどの持ち物で、1年生か新社会人かがわかるものですね。そんな季節ですから、一人暮らしを始めた、引っ越しをしたりと、住む環境が変わる人も多い時期かと思えます。

賃貸住宅の場合、今住んでいる家を解約して、引っ越しをする際、「原状回復」を考えることになります。「きれいに掃除して引っ越せばいいのでしょ?」とお考えの人もいるかもしれません。せっかくなので、もうちょっと、詳しいお話をさせていただこうと思います。「原状回復」はどのような状態まで戻して返せばよいのでしょうか。少し考えてみましょう。住んでいる間に自然に劣化してしまった壁や床は? ちょっと傷つけてしまった浴室やトイレは? タバコの汚れは? 汚れは一部分だけど、全部をきれいにしないといけない? などなど、考え出すといろいろな疑問がわいてくるのです。

そこで、国土交通省は「原状回復をめぐるトラブルとガイドライン」をまとめています。ガイドラインにおいて「原状回復」の定義を「賃借人の居住、使用により発生した建物価値の減少のうち、賃借人の故意・過失、善管注意義務違反、その他通常の使用を超えるような使用による損耗・毀損を復旧すること」と定めています。原状回復は、借りた当時の状態に戻すわけではないことを明確にしています。きれいにリフォームされた状態で借りたら、リフォームして返さなければならないということはないということです。今回はもう少し具体的なお話をしたいと思います。

(ひょうご消費者ネット 理事 司法書士 吉江直記)



ひょうご消費者ネット
連絡先

〒650-0011 神戸市中央区下山手通五丁目7番11号兵庫県母子会館2階C
TEL: 078-361-7201 E-mail: office@hyogo-c-net.com

MOVE

第100回 国際協同組合デー・ 兵庫県記念大会のご案内

国際協同組合デーは、世界中の生協や農協・漁協・森林組合など協同組合にたずさわる人々が心を一つにして協同組合運動の前進を誓う日として、毎年7月の第1土曜日と定められています。

この日に先駆けて兵庫県記念大会を行います。記念講演は作家 玉岡かおる氏を迎え、「賀川ハル～豊彦の妻として、同志として～」をテーマにお話しいただきます。ご参加をお待ちいたしております。

◆と き：2022年7月1日(金) 午後1時30分～4時

◆と ころ：兵庫県民会館 9階 けんみんホール
(神戸市中央区下山手通4-16-3)

◆プログラム：Ⅰ部 記念式典
Ⅱ部 記念講演

「賀川ハル～豊彦の妻として、同志として～」

講師 玉岡 かおる氏

◆定 員：会場150人 (応募多数の場合は抽選)

オンライン150人 zoom ウェビナー

※申込時に参加方法(会場又はオンライン)をお知らせください。

※オンラインご希望の方はメールアドレスをお知らせください。

※会場参加者には「入場整理券」をお送りいたします。
当日、会場受付にご提出ください。

◆入場料：無料

◆主 催：兵庫県協同組合連絡協議会 (兵庫 JCC)

兵庫県生活協同組合連合会

兵庫県農業協同組合中央会

兵庫県漁業協同組合連合会

兵庫県森林組合連合会

◆お申込み・お問い合わせ：兵庫県生活協同組合連合会

電話：078-391-8634 FAX：078-392-2059

◆申込締切：6月10日(金)

兵庫県生活協同組合連合会

検索



玉岡かおる氏 プロフィール

作家。大阪芸術大学教授。神戸女学院大学卒業。
1989年、神戸文学賞受賞作『夢食い魚のブルー・グッドバイ』(新潮社)で文壇デビュー、15万部のベストセラーとなる。
行政でも理事等を歴任、2020年、2021年と連続で文部科学大臣表彰を受ける。
近著は初の男性主人公を描いた『帆神 北前船を走らせた男』(新潮社)。
2022年秋には、雑誌『家の光』で三年連載した『春いちばん ～賀川ハルのはるかな旅路』を出版予定。

悪天候等、諸般の事情により中止する場合は、当日朝9時に兵庫県生協連ホームページに掲載いたします。

県連行事予定

5月9日(月)

兵協連第2回役員推薦委員会
(オンライン)

5月10日(火)

兵協連第1回ピースアクション
2022実行委員会(オンライン)

5月19日(木)

兵庫JCC 第1回 幹事会
(県民会館 302)

5月23日(月)

兵協連第3回監事会・2021
年度期末監査
(兵協連事務所)

5月25日(水)

兵庫JCC 2021年度第3回
虹の仲間づくりカレッジ
(コープこうべ協同学苑)

5月27日(金)

兵協連第1回生協活動委員会
(県民会館 901)

編集後記

早いもので今年も三分の一が過ぎました。ご自身の異動や転勤、ご家族の卒業や入学など新しい生活を迎えた方も新年度がスタートしてひと月たち、少しずつ慣れてきた頃でしょう。新緑のまぶしい季節到来です。感染予防対策はしっかり継続して、屋外でも爽やかな気持ちで過ごしたいものですね。

このページで7月1日に開催の「第100回国際協同組合デー・兵庫県記念大会」をご案内しています。記念講演の講師は作家、玉岡かおる氏。賀川豊彦の妻、賀川ハルのお話をさせていただきます。今からとても楽しみです。どうぞ会場に足をお運びください。(オンライン参加もご用意しています。)

